

公有財産

未登記の割合は

土地は213筆で約11%



山崎 正男 議員

があり、合わせて29カ所
111筆で未登記はない。
建物は315施設で、
477棟で、登記物件7
件のみ。

行政財産は各担当課が
所管管理をしており、普
通財産は、大方地域を総
務課が、佐賀地域を地域
住民課が管理をしている。

問 町の公有財産はどの
ように把握しているのか。
登記済みと未登記の割合
はどれくらいか。

答 土居総務課長

業務報告書における行
政財産の土地については、
令和2年度末で1129
筆、普通財産の土地につ
いては749筆で、合わ
せて1878筆となつて
いる。未登記の件数は、
213筆で割合は約11%
だ。

山林は町有林と学校林

対策

感染の 詳しい状況を 県保健所の 特定による

問 基本的なコロナ対策
の徹底というだけでなく、
もっと詳しい状況分析は
できないか。
町は実態をどのように
把握しているか。

答 佐田健康福祉課長
町内では、3月に28名、
4月に101名、5月に
76名の陽性を確認。
医師が確認をし、本人
に陽性を伝え、県の保健
師が健康状態や行動歴の
聞き取りを行い、自宅療
養期間や濃厚接触者の特
定を行っている。

重症の症状の方は入院
に、経過観察が必要な方
は宿泊療養施設に、軽症
の方は自宅療養にと、保
健所の方が連絡をしてい
る。個人が特定される情
報はいただけないので、
実態の把握は難しい。

問 報道された感染者数
について、入院したのか、
軽症なのか、重症なのか
など、町民が安心できる
報告もすべきでは。

答 松本町長
情報提供について県と
協議したが、一自治体だ
けに特別な情報は出せな
いとのことだ。

防災対策

県への要望箇所は 本年24地区52件を要望

問 町内の河川の防災対
策は不可欠なもの。何年
も対策を望んでも進んで
いない地区があるのでは
ないか。町が把握してい
る毎年豪雨で被害が出る
所はどこか。県に要望を
出している箇所はどこか。

答 河村建設課長

本年度も28の地域から
66件の要望がある。
半数以上の37件が継続
の要望なので対策が遅れ
ているのも事実だ。被害
箇所は佐賀地区で、伊与
木川流域の不破原地区、



昨年の豪雨の被害状況（藤縄）

伊与喜地区、藤縄地区、
大方地域では加持川流域
の小川地区、蛸瀬川流域
の馬荷地区等が被害を受
けている。
今後、幡多土木事務所
に要望活動を計画してお
り、24の地区で52件の要
望を行っている。
しゅんせつ工事は、現
地の堆積状況を確認し、
令和2年度より5年間の
計画を作成している。
町管理河川に関しては、
緊急浚渫推進事業債など
を活用し、河川の状態や
浸水対策に一番有効な箇
所から施工していきたい。